

## デリーにおけるインド高速鉄道セミナーの開催

日時：平成30年2月8日 17:00～21:00

場所：タージマハルホテル

### 開催目的：

高速鉄道に関する正しい、かつ、本質的な理解を深めるとともに、インド高速鉄道の重要課題について関係者間の意見交換、情報の共有を図る場として、デリーにおいて高速鉄道セミナーを開催

### 主催者：

国際高速鉄道協会、在インド日本大使館、国土交通省、高速鉄道公社(NHSRCL: National High Speed Rail Corporation) が共催

### 内容：

・日本側から平松在インド日本大使、宿利理事長が挨拶を行い、インド側からはカレー高速鉄道公社総裁が挨拶を行いました。インド鉄道省、高速鉄道公社を中心に88名の出席がありました。



・講演者としてアチャル・カレー(Achal Khare)高速鉄道公社総裁、ジョン・チェン(John Chen)台湾高鉄(Taiwan High Speed Rail Corporation)COO、熊本義寛常務執行役員が登壇し、それぞれ、「インド高速鉄道が現在直面している課題」、「台湾高速鉄道の運営・維持管理、財務改革」、「JR東日本の安全・サービスレベル確保、人材育成等持続可能な高速鉄道開発」についてプレゼンテーションを行いました。

・カレー総裁からインド高速鉄道が現在直面している課題を直接かつ包括的に聞いたことは、インド側関係者のみならず日本側関係者にとっても大変有意義でした。



・台湾高鉄チェンCOOは、計画・建設段階から運行保守段階にわたり、新幹線システム導入の経験を具体的に説明し、高速鉄道をトータルシステムとして導入することの重要性を述べました。JR東日本熊本常務は、高速鉄道運行開始後も継続的な人材教育・育成が重要である点を強調し、インド側関係者は両方のコメントに対し高い関心を示していました。

